

## 人権スポーツふれあい教室

10月11日(木)、香々美小学校体育館において、バレーボールVリーグ女子の岡山シーガルズの選手を招いて人権スポーツふれあい教室が行われました。

この教室では、子どもたちとスポーツ選手との交流の場を設け、スポーツを通じて思いやりの大切さを伝えることにより人権についての理解を深めることを目的として行われています。

今回は香々美小学校と香北小学校の児童総勢57名が参加して、居村 杏奈(いむら あんな)選手、榎崎 慈恵(ならさき よしえ)選手、下司 響生(しもつかさ ひびき)選手、神田 千絵(かんだ ちえ)アシスタントコーチと一緒に円陣パスやミニゲームなどでソフトバレーボールを楽しみました。緊張からか、はじめは少し動きがぎこちなかった子どもたちも、時間が経つにつれてどんどん動きがよくなりました。

交流の中でシーガルズの選手から「小学生の時、高身長であることにコンプレックスを感じていたが、バレーボールによって自信に変わった」という話や「練習が本当に苦しくバレーボールをやめようと思ったこともあったが、友達に支えられて続けることができた」という話をして

いただき、子どもたちは大切なことを学ぶことができたようでした。



## 鏡野町敬老祝賀会

9月から10月にかけて、町内各地域の敬老祝賀会が開催されました。

9月1日(土)には上齋原文化センターで奥津地域と上齋原地域が合同で開催、9月29日(土)には鏡野町文化スポーツセンターで鏡野地域が開催、10月6日(土)には富総合福祉センターで富地域の開催となりました。

町内全域での参加対象となる75歳以上が2,755人、そのうち628人が参加されました。

会では山崎町長がお祝いの言葉を述べたあと、米寿を迎えられた参加者の代表の方に記念品が贈られました。

各会場でそれぞれ出し物が用意され、奥津・上齋原地域では地元芸能団体の演奏やコーラス、踊りが、鏡野地域ではソーラン鏡野や銭太鼓、フラダンスや歌が、富地域では日本舞踊やコーラスと寸劇、コカリナ(木製のオカリナ)演奏が披露され、いずれの会場でも至る処から感嘆の声が上がっていました。

